

© 創通・サンライズ

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY



# XM-X1 CROSSBONE GUNDAM X1

## S.N.R.I. PROTOTYPE MOBILE SUIT

1/144 XM-X1「クロスボーン・ガンダム X1」HG



BANDAI 2014 MADE IN JAPAN この商品には、「HGUC クロスボーン・ガンダム X1」が1体のみ入っています。パッケージの画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

# XM-X1 CROSSBONE GUNDAM X1

## S.N.R.I. PROTOTYPE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : XM-X1  
HEAD HEIGHT : 15.9m  
WEIGHT : 9.5t  
TOTAL WEIGHT : 24.8t  
GENERATOR OUTPUT : 5,280kw  
THRUSTERS TOTAL PROPULSION :  
25,000kg×4 (MAX 30,000kg×4)  
MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY  
& HIGH CERAMIC COMPOSITE  
ARMAMENTS :  
VALCUN GUN  
BEAM SABER  
HEAT DAGGER  
BRAND MARKER (BEAM SHIELD)  
ZAMBUSTER  
(BEAM ZAMBER / BUSTER GUN)

Scanned by Dalong.net



1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search

[www.gundam.info](http://www.gundam.info)

バンダイホビーサイト [www.bandai-hobby.net/](http://www.bandai-hobby.net/)

Any fees accrued by your access method and connection to the website are your own responsibility.  
ホームページにアクセスする際の過剰な通信量はお客様の自己責任となります。

BANDAI 2014 MADE IN JAPAN

●画像の完成品は塗装してあります。

0193828

**BAN  
DAI**



※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

DETAIL

ディテール

頭部フェイスオープン(選択式)



背部ディテール



ハンドパーツ



足裏ダガー装着



コア・ファイター+ウエポン



XM-X1 クロスボーン・ガンダム X1

XM-X1 クロスボーン・ガンダム X1は、コミック作品「機動戦士クロスボーン・ガンダム」に登場するプロトタイプMSである。U.C.0133年。およそ10年前に内部分裂によって崩壊したはずのC・V(クロスボーン・バンガード)が復活していた。しかも、木星圏を縄張りしに輸送艦などを襲う“海賊”として。そんななか、交換留学生として同窓生たちと共に木星圏を訪れたトビア・アロナクスは、ひょんなことからC・Vに身を寄せることとなる。新生C・Vの真の目的は、人知れず地球侵攻作戦を推し進める木星帝国(ジュピター・エンパイア)の野望を阻止することだったのだ。交換留学生制度も侵攻作戦の一環であり、偶然、その一端を垣間見たトビアは、真実を見極めるため戦いに身を投じることを決意したのである。

それから数日後、C・Vの母艦マザー・バンガードは救難信号を傍受する。キンケドゥの思いつきでX1に搭乗し、3機のゾンド・ゲートとともに黒煙をあげる輸送船に接近したトビアに古参のウモンが叫ぶ。「いかんっ! トビアっ、はなれるっ!!」その時、ビーム・アックスで船の外壁を切り裂きながら斧のような異形のMSベズ・パタラが無数に飛び出してきた。標的はC・Vの母艦マザー・バンガード!! 輸送船の救難信号は誤ったのだ。さらに、急ぎ帰艦しようとするトビアたちの前に、強力なビームを放つMAカングリジョが立ちちはだかる。ザビーネがX2で、キンケドゥは予備のコア・ファイターで出撃する。しかし戦いに不慣れなトビアはカングリジョの巨大なクローに捕らわれてしまった。「トビアっ!!、ドッキング・アウトしろっ!!」瞬間にパイロット交代を果たしたX1は咆哮をあげるや、見逃さぬような身のこなしでカングリジョを撃破する!!

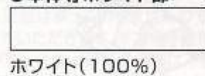


※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

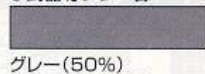
※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。  
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等ホワイト部:



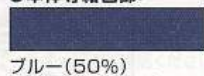
ホワイト(100%)

●武器等グレー部:



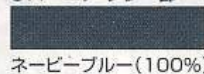
グレー(50%)  
+ホワイト(50%)

●本体等紺色部:



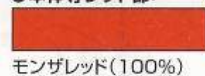
ブルー(50%)  
+パープル(40%)  
+ブラック(10%)

●バーニア グレー部:



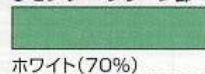
ネービーブルー(100%)

●本体等レッド部:



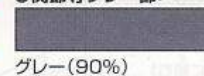
モンザレッド(100%)

●センサー グリーン部:



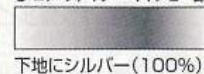
ホワイト(70%)  
+ディートナグリーン(30%)

●関節等グレー部:



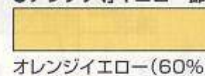
グレー(90%)  
+ブラック(10%)

●コア・ファイター キャノピー部:



下地にシルバー(100%)  
+スモークグレー(100%)

●アンテナ等イエロー部:



オレンジイエロー(60%)  
+ホワイト(30%)  
+イエロー(10%)

## XM-X1 CROSSBONE GUNDAM X1

「XM-X1 クロスボーン・ガンダム X1」は、U.C.0123にコスモ・バビロニア建国戦争を引き起こしたクロスボーン・バンガード(C・V)が、木星帝国(ジュピター・エンパイア)と戦うために調達したMSである。“コスモ貴族主義”を掲げたC・Vは、建国宣言から間もなく内部分裂によって事実上崩壊したものの、“コスモ・クルス教団”や組織の一部は依然として多くの支持者を得ており、本機を運用する新生C・Vは、彼らからの支援や便宜を得るために敢えて“C・V”を標榜している。その真の目的は、木星帝国の巡らす陰謀を阻止することにあった。新生C・Vへの協力を決定したサナリィ(S.N.R.I.=Strategic Naval Research Institute~海軍戦略研究所~)は、他惑星(特に木星)宙域への本格的な進出を前提とした機体を開発し、並行して新機軸の装備や武装も調達している。サナリィにおける本機の開発時の形式番号は「F97」だが、C・Vへ譲渡する際、製造元を秘匿するため、機体番号の「XM-X(不明)」への変更や、“海賊”をモチーフとした意匠や装飾も現地で施された。初期に配備された2機(X1、X2)のスペックは機体色とアンテナ形状、武装以外ほぼ同一である。本機の最大の特徴は、F90ⅢY クラスターガンダムに準じたコア・ブロックシステムの採用と、背部に装備された4基のメインスラスターユニットがX字型に展開するブースターユニットである。このブースターは、木星圏の高重力に対応すべく開発されたもので、当時のMSの標準的な機体重量を保ったままでの超高機動化を達成している。本機はU.C.0133における最強の機体と評されることもあるが、その挙動や武装の特殊性などから乗り手を選ぶ機体となっている。そのため、クロスボーン・ガンダムが真価を発揮するか否かは、あくまでパイロットの技量にかかっているのである。

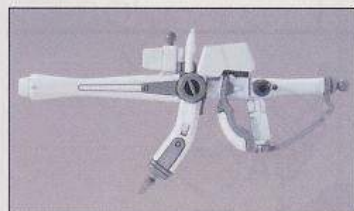
## ビーム・サーベル

近接戦闘用の標準的な新撃装。コア・ファイターが装備するビーム・ガンユニットが、合体時にボディ上面に回り込んでそのままガンダム本体の肩口に収納されている。もちろんコア・ファイター形態時にも使用可能。



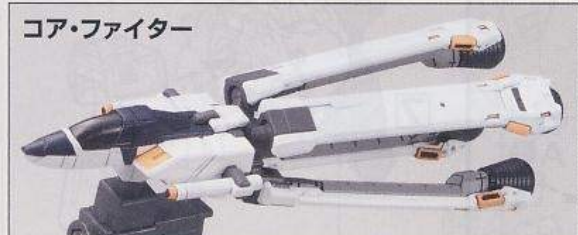
## ヒート・ダガー

スラスターの排熱を利用し高熱で対象を切り裂く新撃用実体兵器。スネ内部に収納されており、ふくらはぎから取り出して手持ちで、あるいは足下から射出または露出させてのクロー的な運用も可能となっている。



## ザンバスター(ビーム・ザンパー/バスターガン)

通常の機体ではビーム・ライフルに相当する装備を分離してピストルとサーベルとしても運用できるようにした装備。ビーム・ザンパーのビーム刃は縦方向に粒子を偏向加速させることでビーム・シールドごと敵機を切り裂くほどの威力を発揮する。名称の由来は“斬馬刀”。



## コア・ファイター

コックピットブロック兼脱出用の小型戦闘機。F90ⅢY クラスターガンダムのコア・ファイターに準じたメインブロックと木星圏宙域の高重力に対応した大推力のスラスターおよびビーム・ガンを装備している。

## 頭部と胸部

近接戦闘時にウィークポイントとなるダクトを減らしたため機体の強制排熱が必要となり、F91に準じた冷却機構が内蔵されている。実際には機体制御の補助にバイオ・コンピューターを採用しているため必須でもあった。バルカン砲は小口径ながら必要十分な威力を持つ。



## ブランド・マーカー/ビーム・シールド

四角錐型のビームを形成して焼きこてのように敵機装甲を焼灼するほか、ビーム・シールドの展開も可能。この場合、ビームがその頂点から四方に展開し、ユニット自体は防御面の内側へ完全に隠れるため、既存のビーム・シールドより防御能力に優れている。大気圏突入時にはバリュートの転用も不可能ではない。



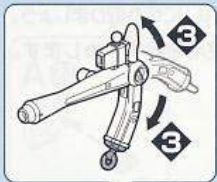
## SPEC

型式番号: XM-X1  
 頭頂高: 15.9m 本体重量: 9.5t 全備重量: 24.8t  
 ジェネレーター出力: 5,280kw  
 スラスター総推力: 25,000kg×4 (MAX 30,000kg×4)  
 装甲材質: ガンダリウム合金ハイセラミック複合材  
 武装: バルカン砲 ビーム・サーベル ヒート・ダガー  
 ブランド・マーカー(ビーム・シールド)  
 ザンバスター(ビーム・ザンパー/バスターガン)

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。 ※データは劇中の設定です。

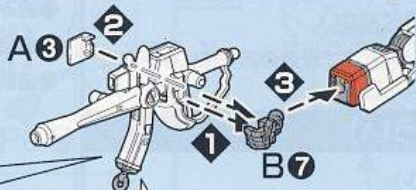
35

※向きを変えて取り付けます。

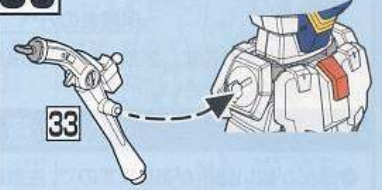


※ビーム・ザンバーの刃は外しておきます。

※Scanned by Dalong.net



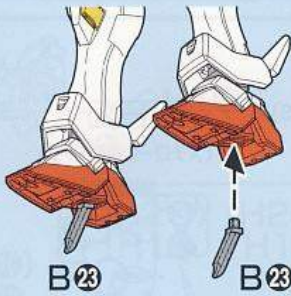
36



※ビーム・ザンバーの刃は外しておきます。

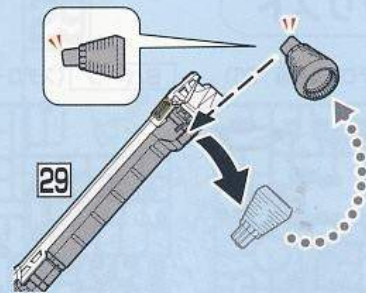


37



38

※4箇所とも向きを変えて取り付けることができます。

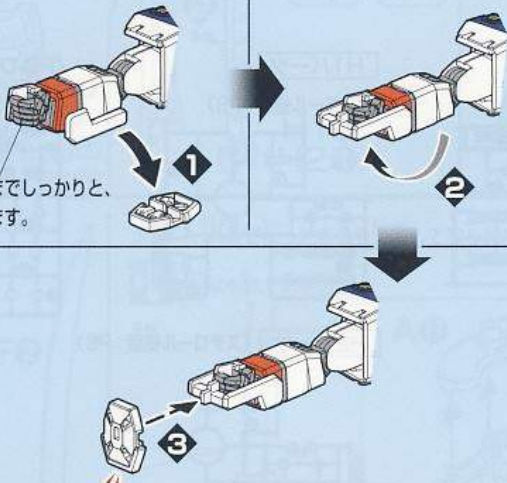


39

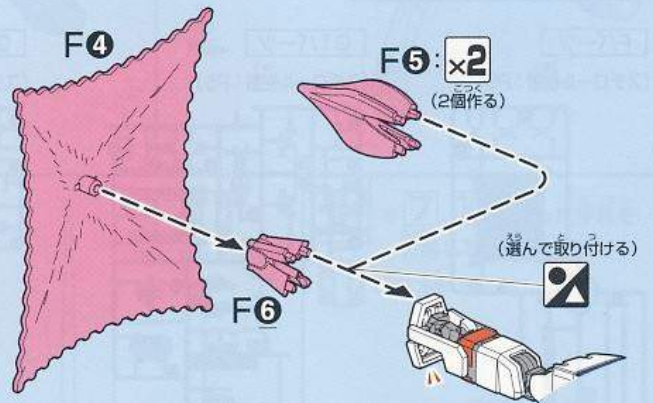


(反対側も同じように動かす)

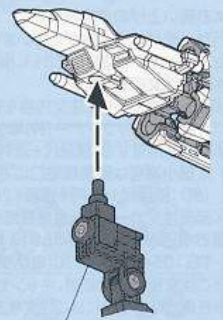
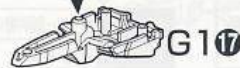
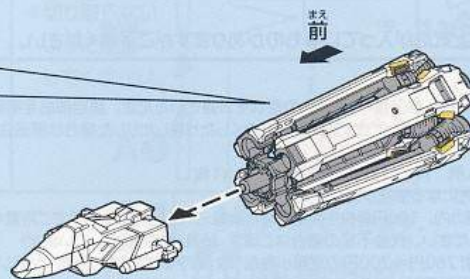
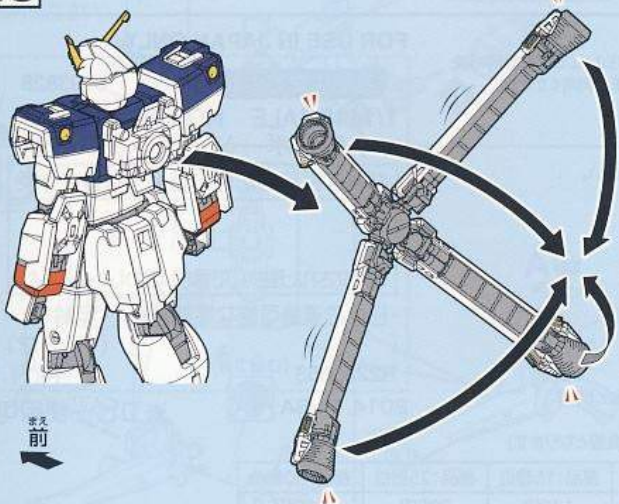
※手首を奥までしっかりと、はめ込みます。



(左手にも持たせられます)



40



※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A に対応しています。



※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

Scanned by Dalong.net

**1**

PC2, C2, C8, A30, C1, D12, PC4, A35, C5, G112

(シール) 4, (シール) 1

**2**

(選んで取り付ける) G112, G118, (シール) 3, E1

〈横から見た図〉

**3**

G118, A19, C9, G19, D11, G119

(後に組む)

**4**

×2  
こっく  
2個作る

G16 (G25), G24, G14, PC3

**5**

C3, C4, G1, G11

(シール) 5, (シール) 6, (シール) 9

〈後ろから見た図〉

**6**

B1, B6, H14, H15, H16

〈横から見た図〉

(後に組む)

**7**

G13, G12, G17, E4, A7, A8, A3

(後に組む)

**8**

C7, C6, G21, B9

(シール) 6, (シール) 5, (シール) 9

〈後ろから見た図〉

**9**

H24, B2, B6, H16

〈横から見た図〉

(後に組む)

**10**

G23, G22, G27, E4, A7, A8, A4

(後に組む)

**11**

A7, A8, A4, B8, B3

**11**

3, 1, 7, 8

**12**

**x2**  
こっく  
2個作る

PC7

G18  
(G28)

※きれいに切り  
取ります。

E3

**13**

A34

**14**

A33

12

**15**

PC6

B13

※切り取らない  
ように注意  
してください。

※奥までしっかりと、  
はめ込みます。

A9

**16**

※切り取らない  
ように注意  
してください。

B19

B16

B21

(後に組む)

A28

A29

※奥まで  
しっかりと、  
はめ込みます。

(横から見た図)

**17**

15

**18**

A23

PC8

PC8

A21

(後に組む)

10  
(シール)

G16

D13

A21

B16

17

13

**19**

※切り取らない  
ように注意  
してください。

PC6

B12

※奥まで  
しっかりと、  
はめ込みます。

A10

**20**

(後に組む)

B20

B17

B18

※切り取らない  
ように注意  
してください。

(後に組む)

A27

A26

(横から見た図)

19

**21**

PC8

A22

A20

PC8

(後に組む)

D13

G26

10  
(シール)

**22**

B14

A22

20

14

**23**

B10

B11

G16

(上から見た図)

(横から見た図)

E2

1

A18

2

G11

PC4



**24**

A24  
PC5

18 22

A25  
PC5

**25**

11

※バンダイプラモデルアクションベース2(別売り)差し込み用(丸型)BA4-A⑨に対応しています。

**26**

G14 H17

**27**

×4  
4個作る

(G2⑩) G10 (H2②) H1③ (H2②) (H1②)

1 2

H1① (H2①)

内側から見た図

8 (シール) 7 (シール)

**28**

26

バチン

まえ前

**29**

25

まえ前

**30**

F2

※切り取らないように注意してください。

A2

※7、10で作った手首を分解して取り付けます。

左手にも持たせられます

A11 A12

1 2 3 4

**31**

×2  
2個作る

F1

※切り取らないように注意してください。

A1

左手にも持たせられます

**32**

※7、10で作った手首を分解して取り付けます。

左手にも持たせられます

B2: ×2 (2個作る)

1 2 3

**33**

(シール) 2

前から見た図

(後に締む)

A14 A13

A15・A16

A17

バチン

B26

**34**

※手首は外しておきます。

左手にも持たせられます

左手

B3 A6

右手

A5 B4

横から見た図

1 2